

とめ 市議会だより

2014
第38号
8月21日

「夢をのせて、天高く！」
(長沼ダム竣工式)



目次

いじめ防止対策条例を制定 2
 議会意見交換会 4
 ここが聞きたい(一般質問) 6
 市民メッセージ 19

とめ市議会だより 第38号

平成26年8月21日発行

発行/宮城県登米市議会 〒987-0595 登米市迫町佐字中江二丁目6番地1
 編集/広瀬広聴委員会 ☎0220-22-1913 FAX0220-22-9225

謹んで
哀悼の誠を
捧げます。



故 星 順一議員

登米市議会議員 星 順一氏
(享年65歳)が、去る5月9日
にご逝去されました。

星議員は、昭和62年から迫町
議会議員を6期17年、さらに平
成17年の合併後も登米市議会議
員として、建設水道委員長、議
会運営委員、宮城県後期高齢者
医療広域連合議会議員などに就
任し、議会議員として26年間で
活躍されました。

特に、平成21年5月から議長
を務めた2年間は、議会改革と
東日本大震災の復旧にご尽力さ
れました。
議会では、6月定例会の初日
に出席者全員で黙祷を捧げた
後、議会を代表して佐藤恵喜議
員が追悼演説を行いました。
謹んでご冥福をお祈りいたし
ます。

登米市議会議員研修会

7月28日、ホテルサンシャイン佐沼に
おいて、議員研修会が開催されました。
講師には、長野県軽井沢町議会議員で
議会運営委員長と議会改革検討特別委員
長を務める内堀次雄氏を招き、「通年議会
制導入と議会改革について」と題して講
演をいただきました。
現在、本市議会では通年議会制の導入
について検討しており、先進地である軽
井沢町議会の取り組みについて貴重なお
話をいただきました。



議会がらのお知らせ

市議会9月定例会

9月4日(木) 開会予定
お気軽に傍聴してください。

議会のホームページを
開設しています。

議会のホームページでは、議会の情報
をお知らせしています。
<http://www.city.tome.miyagi.jp/gikai/gikai-index.html>

あとがき

40有余年の歳月を経
て、長沼ダムが完成し、
竣工式が行われた。地権
者の皆様、多くの関係者
の御尽力に感謝申し上げ
ます。

高校野球宮城大会。
甲子園を目指し、48年ぶ
りの決勝戦に進出。
粘り強い投球。
ひたむきなチームプレ
イ。皆で勝ちとった準優
勝に、大きな拍手が沸き
起こる。
地元、佐沼高校の快挙
に、市民の心がひとつに
なる。
夢と感動をありがとう。

もうすぐ、収穫の秋。
台風や集中豪雨など、自
然災害が無いことを、た
だ願うばかりです。
(関 孝)

議	委員	八木
長	委員長	しみ子
田口	副委員長	和弘
久義	委員	熊谷
		日下
		氏家
		英人
		工藤
		淳子
		関
		孝
		岩淵
		正宏
		浅田
		修
		沼倉
		利光

子育て支援

待機児童の早期解消へ

Q 現在の待機児童数は、これで待機児童は無くなるか。
 A 26年4月1日現在で、57人いる。今回の補正で、132人の定員が増えることから、26年度の待機児童は解消できる。

Q 今後働くために、子どもを預けたい方などを含めた施設整備の必要性は。
 A 新制度のニーズ調査では、毎年、4%の伸び率である。小規模保育事業所の拡大を支援し、30年度を目標に待機児童の解消を図る考えである。



一般会計

認可保育所の整備 小規模保育事業を支援

待機児童の早期解消を目的に、南方町大嶽地内に新設する定員75人の私立認可保育所の整備に要する費用の一部を補助。定員19人以下の小規模保育事業を実施する2事業所に賃貸物件の賃借料を補助。同じく、2事業所に運営費の補助。また、保育士の処遇改善のため、私立認可保育所10施設分2024万円を交付。保育士の負担軽減のため、私立認可外保育所1施設に、保育支援者の配置経費の補助など、2億2433万8千円を補正するもの。

官民一体でいじめ防止

6月定例会は、6月12日から23日までの12日間の会期で開かれました。
 26年度各会計補正予算、条例改正、人権擁護委員の人事案件など34議案、意見書3件をいずれも原案のとおり可決しました。一般質問は16人の議員が行いました。

いじめ関連対策の3条例を制定

「いじめ防止対策推進法」が25年9月28日に施行されたことに伴い制定するもの。
 ◆ いじめ問題対策連絡協議会 条例
 ◆ いじめ防止対策調査委員会 条例
 ◆ いじめ調査結果検証等委員会 条例

Q いじめをどう捉え、対応させていくのか。
 A 1〜3のレベルにランクづけし、1は担任等で解決できると考えられるレベル、2は学級担任だけでは解決が困難で関係機関と相談し、対策を講じる必要があると考えられるレベル、3は継続的に行われ、重大事態の発生が予想されるレベルに分類し、それぞれに対応するための協議会、委員会の設置である。

火災予防条例の一部改正

25年8月、京都福知山花火大会の火災を踏まえ、火気取扱者に消火器の準備を規定したものの。
 Q 対象外の例と露店開設届出の提出基準は。
 A 地域の夏祭りや秋祭り、バーベキュー大会など、面識のある方々で火気を使用する場合は対象外。
 開設届出は、露店等を主催者が管理をまかされているものは主催者で、把握できないものは個人で届出が必要。
 (起立多数で原案可決)

工事請負契約の締結

一般廃棄物第2最終処分場浸出水処理施設
 ○方法
 総合評価一般競争入札
 ○金額 7億6788万円
 ○契約の相手方 扶桑建設工業(株)・(株)渡辺土建特定建

設工事共同企業体

Q 総合評価方式を取り入れた理由と今後の方向性は。
 A 談合などが入りにくく、安全な方法として行った。価格競争だけでなく、技術能力を評価するのがベターであり、拡大する方向にある。
 Q 技術点と価格点が6対4になっているが配分比率は適正か。また、点数の事前公表は行っているのか。
 A 配点は5人の審査委員で決定した。募集する際に項目、点数等については公表している。

25年度分39億1,044万円を繰越

繰り越しの主な要因

- 協議に不測の日数を要した
- 入札の不調
- 工事進行を阻害する要因の発生

繰り越しの内容

【継続費】		
・一般会計	8億	円
【繰越明許費】*		
・一般会計	19億3,722万円	
・介護保険特別会計	154万円	
・下水道事業特別会計	3億2,600万円	
・宅地造成事業特別会計	9,962万円	
【事故繰越額】*		
・一般会計	4億5,380万円	
【繰越額】		
・水道事業会計	2億7,477万円	
・病院事業会計	1,749万円	

*繰越明許費：何らかの事情でその年度内に支出を終了することができない経費について、翌年度に限り繰り越しして使用すること。
 ※事故繰越額：避けがたい事故のために年度内に支出が終わらなかったものを翌年度に繰り越しして使用すること。

反対討論

発注業務は、発注者、受注者双方が対等の立場で、行われるべき。評価項目の配点の仕方に合点がいかない。
 浅野 敬議員
 (起立多数で原案可決)

繰越に関する質疑

Q 建設作業員の確保に不測の日数を要したと見られるが安易に繰り越していいか。
 A 災害復旧工事の最終年と舗装工事が集中し、作業員の確保に困難をきたした。



兵糧山墓地

【事業名】市有共葬墓地災害整備事業

【事業費】970万円

【内容】東日本大震災で大規模に崩落した兵糧山墓地の復旧を図るため、迫兵糧山墓地管理組合に対し、対象事業費の2分の1を補助するもの。



雪被害ハウス

【事業名】経営体育成支援事業

【事業費】1億308万6千円

【内容】2月から3月の大雪により、被害を受けた農業用施設(123棟)の再建、修繕、撤去事業に対し支援を行うもの。



中沢線

【事業名】道路新設改良事業

【事業費】9,517万1千円

【内容】長沼工業団地内に企業が移転することに伴う中沢線の整備と、大洞工業団地造成に伴う大洞9号線を整備するもの。

= 意見交換会 =

市民と一緒に登米市の未来を考える



■いただいた要望・提案は・・・

議会からの報告の後、活発な意見交換が行われました。皆さまからいただいた貴重なご意見、要望・提案などは各常任委員会で検討し、今後のまちづくり政策に生かしてまいります。



テーマ

① 子育て支援について

② 公共施設のあり方について

25人の議員が5班に分かれ、市内各コミュニティ単位で開催しました。より多くの市民皆さまに参加いただけるよう、今回は2つのテーマを設けました。

意見交換会を7月15日・16日、23日・24日の4日間の日程で、9町域21会場で開催しました。議会からは議会活動、各常任委員会活動について報告・説明し、市民からは市政全般に対する意見等をいただきました。

**新庁舎建設
慎重な意見が多数**

アンケートから

- 30代女性 多くの住民が参加できるように日時を設定し、開催した方がよい。
- 40代男性 若者が市政に参画できるような仕組みがほしい。
- 40代女性 子育て支援は、補助金などの打ち切りがないようにしてほしい。
- 50代男性 商店街が疲弊している。これでもいいのだろうか。
- 50代女性 児童館を設置してほしい。子どもの声が聞こえるまちに。
- 60代男性 厳しい財政状況の中、各種事業に優先順位を。
- 70代男性 大変良かった。今後も意見交換は続けてほしい。
- 70代男性 市職員の減少が市民サービスの低下にならないよう配慮してほしい。

市民から出された主な質問、意見等

- 総務企画関係**
 - 新庁舎建設問題について
 - 公民館等の指定管理のあり方
- 教育民生関係**
 - 病院事業について
 - パークゴルフ場整備について
- 産業建設関係**
 - 企業誘致、工業団地の整備など
 - 佐沼西地区の雨水排水問題関係
- 福島第一原発事故放射能汚染対策関係**
 - 汚染稲わらの保管期限と最終処分場について

市内21会場で述べ207人が参加

■各会場の参加人数

開催日	会場	参加者数	開催日	会場	参加者数
7月15日	森公民館	7	7月23日	登米公民館	20
	米谷公民館	9		新田公民館	9
	石森ふれあいセンター	5		北方公民館	4
	西郷公民館	3		米川公民館	7
	米山農村環境改善センター	1		中津山公民館	4
7月16日	錦織公民館	12		豊里多目的研修センター	15
	石越公民館	13		7月24日	津山公民館
	南方公民館	7	迫公民館	12	
	宝江ふれあいセンター	7	上沼ふれあいセンター	7	
	南方老人福祉センター	9	浅水ふれあいセンター	24	
				吉田公民館	11

市政

こころが聞ききたい

一般質問は、6月12日から3日間、16人の議員が登場し、当面する市政の課題について活発な議論が行われました。

(紙面の都合により内容を要約してお知らせします)

※ 議会ホームページで録画中継をご覧いただけます。

一般質問



夜間・休日に利用が多い新田公民館

問 公民館の夜間・休日の管理について

答 適正になるように改善していく



相澤吉悦 議員

問 市民が公民館を夜間、休日に利用するとき、公民館の鍵を委託している民間の家に借りに行き、鍵を開け利用している公

民館がある。また、公民館によっては夜間、休日に職員がいて対応している公民館もある。全ての公民館で夜間、休日の利用についても職員が対応すべきと思うが。

答 全ての公民館において、どこの地区の方も利用することができ、どなたが利用にきてもわかるような管理の仕方が

当然必要だと思っっている。今後、適正になるように指定管理者と話し合いを続けて改善をしたいと思っっている。

問 合併による職員の削減は、最終的に約450人と聞いている。約450人雇用している企業が登米市からなくなったのと同じと思う。市の対応としてこのままでいいのか。

答 職員の削減を雇用機

10年で450人の削減目標を掲げているが、12、13年かかるのか、今後バランスをとりながら市全体の行政のあり方も含めて、なお検討していきたいと考えている。

問 職員採用について

答 欠員がないよう改める



伊藤 栄 議員

問 厳しい試験を突破した本市職員採用候補者が、近年、任用直前に多数辞退している。

答 採用候補者となった受験者が辞退を申し出るケースは近年増加傾向にある。これまで最終合格者は募集人員と同数にしてきた。しかし、辞退があっ

た場合そのまま欠員となることから、本年度は一定程度の辞退者を想定した最終合格者を決定し、辞退による採用予定数に欠員が生じないように取り扱いを改めることとした。

答 基本的には平成20年度に策定した「みやぎの明治村とよまのまちづくり計画」の中で、景観整備や懐古館等の施設整備等の方向性を示している。近代に至る歴史の足跡



前小路通りの整備は

問 観光客が通年訪れる「みやぎの明治村とよま」景観重要地域の中の重点地域といわれる前小路通りなどの整備は、行政が積極的に方向性を打ち出

すべきと思うが。

答 行政が果すべき役割を担える効率的な組織体制にする。旧町の庁舎は解体するもの、他の用途に活用するものなど、具体的に検討して決定する。

問 20年後の登米市はどんなまちに

答 安心して暮らし続けられるまち



浅野 敬 議員

問 人口は微減か激減か。雇用の創出、子育て環境の整備、保健・医療の充実など総合的に取り

組み、減少幅を縮小する。**問** 市民の多くはどんな暮らし方をされているか。**答** 第一次産業の農林業、ものづくりの第二次産業、生活の利便性に寄与する第三次産業など、一定程度バランスのとれた就業構造になっている。**問** 市役所体制はどうなっているか。旧町の庁舎

は解体か、利活用か。**答** 行政が果すべき役割を担える効率的な組織体制にする。旧町の庁舎は解体するもの、他の用途に活用するものなど、具体的に検討して決定する。**問** 小学校・中学校はおよそ何校に集約されるか。**答** 再編は必要。児童生徒の数だけではなく、安全確保、通学距離、学校施設の規模・建築経過年数、地域での役割なども考慮しながら策定したい。

問 オンラインワンのまちとして本市が存在できるであろう姿は。**答** 一定程度の都市機能を持ち、生活の利便性が身近に確保され、かつ自然豊かな里山の恵みを受でき、助け合いの心溢れる協働のまちづくりではないかと考えている。**問** 今後の政策の優先順位1〜3ないし5までを。**答** 長期的視点に立ち、第二次登米市総合計画の中で明確に位置づける。



仙台・石巻の都市住民も多く訪れる自然公園「三滝堂」

問 深山嶽は指定廃棄物処分場不適!

答 国の責任で安全な場所を



二階堂一男 議員

問 現在、指定廃棄物最終処分場候補地の一つとしてあげられている栗原市深山嶽は、飲料水及び

農業用水として利用している迫川の支流に位置していることから、登米市としても市民の命と健康・暮らしを守る上から容認できない。市としてどう考え、対応するのか。

とから、最終処分場は県内に設置されることになる。指定廃棄物の早期処理は重要課題であり、本市としても当事者としての観点から、安全性の確保が最重要問題と位置づけ、5者協議を注視しながら、国の責任において安全性に万全を期すよう、強く働きかけていく。

80戸の約3割258戸が耐用年数を超えている。また、47団地に駐車場が整備されていない現状から、27年度に「住宅マスタープラン」の見直しの中で検討していく。



候補予定地西端にある崩落地(深山嶽)



栗原市で導入している「キット」

問 「救急医療情報キット」の導入を

答 「キット」のよい点を取り入れる



熊谷和弘 議員

問 救急医療情報キットは、高齢者等を対象に円筒形のプラスチックの中に救急受診のための情報

として、氏名、血液型、救急時の連絡先、病歴等を記入した用紙等を入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことにより、情報が得られるシステムである。本市では、類似したものとして2つの事業を実施しているが、あまり活用されていないのではと感じている。そこで、情報

キットに統一し、導入すべきと考えるが。

P.O.等とともに、地域の課題解決や地域づくりに取り組み、地域の活性化や人材育成に資する活動である。本市においても推進すべきと考えるが。

問 農政改革への対応どうする

答 行政・団体・現場一体で取り組む



佐々木 一 議員

問 政府では2014年を農政改革元年と位置づけ①米政策の見直し②経営所得安定対策の見直し

③農地中間管理機構の整備④日本型直接支払制度の創設と概要を示した。それに対応した本市の考え取り組みを伺う。

内関係機関と業務の役割分担等について協議を行っている。④活動組織の掘り起しと事業拡大に努める。

病院事業について 市民の期待にどう応え、地域医療を充実しようと考えているのか。



望まれる飼料米専用施設

飼料用米について

問 飼料自給を強め、新たな耕畜連携や農家所得向上が図られる飼料用米に本気で取り組むべきではないか。

新たに就任した病院事業管理者に所信を伺う。

問 大きく変わる農政にどう対応

答 地域の特性を生かした規模拡大



及川長太郎 議員

問 26年より農業政策が見直され、直接支払い交付金定額部分は、26年から29年まで、10ア当たり7

500円50%削減で、30年から全面廃止になる。農家所得向上の打開策は、

改革を進める。直接支払交付金は14億7000万円と25年産の10%を占め大きく寄与した。今後人口減少、米の消費減が見込まれ、麦、大豆、飼料米等への生産誘導や地域の特性を生かしたプラン

内容はどのようなものか。



水稻直播推進事業展示ほ(迫町北方)



総合支所の在り方は（津山総合支所）

問 各総合支所長と担当課長の権限は、予算や責任とバランスがとれているか、問題点はないか。



日下 俊 議員

答 併任によって土日に出勤する機会は増えたが、

問 各総合支所の問題点・課題点は
答 支所機能を改編しながら対応

問 維持管理費・協働のまちづくり交付金を含む3億円を支所費としており、支所機能に沿った権限・責任・予算になるか。

答 コンビニ等の体制がだいぶ整ってきたのでその提案について考えているところである。

問 死亡診断書を一旦受け取ると、窓口ではコピーもしてくれない。受け取りの際、コピーしてきたかどうか確認するのが親切な市の対応では。

答 4月から市全体で4台減車した。迫・中田・米山・南方の各1台を廃車しているが、全体の中で調整しやりくりできると考える。

問 石巻赤十字病院に多くの市民が通院している。高速バスの乗り入れはできないか。



工藤 淳子 議員

問 震災時は避難所として利用できるなかった。子どもたちが安心して暮らせる体制づくりを。

答 運営基準等を今年中に条例で定める。対象は全学年に拡充される。施設改修し、必要なスペースを確保していく。

問 大飯原発の再稼働差し止めの判決が出された。早期に立地自治体と同様の事前合意が必要で、再稼働ストップの声を上げるときでは。

問 死亡診断書の受け取りについては、確認してお知らせしたい。

問 この4月からマイカーバスの廃車や減車がおこなわれたが、公民館や学校事業で予約しづらくなったという声を聞く。どのように対処していくか。

問 石巻赤十字病院にバス停の設置を
答 東日本急行(株)に要望していく

問 伝統的な農業・農法や農業によって育まれた文化風習・生物多様性・農業景観の保全を目的に

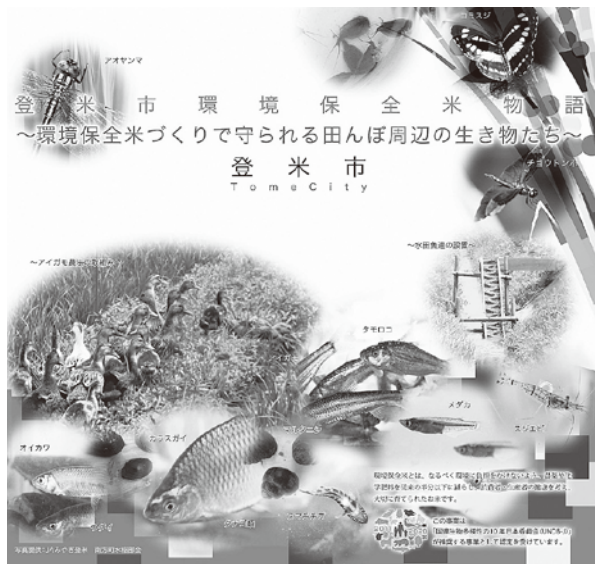
問 児童保育を必要とする家庭が増え、制度・施策の拡充が求められる。どう事業計画を立てているのか。対象を6年生まで引き上げるのか。

問 児童保育を必要とする家庭が増え、制度・施策の拡充が求められる。どう事業計画を立てているのか。対象を6年生まで引き上げるのか。

問 児童保育を必要とする家庭が増え、制度・施策の拡充が求められる。どう事業計画を立てているのか。対象を6年生まで引き上げるのか。



工事中の三陸自動車道のIC（石巻赤十字病院付近）



問 環境保全型農業を世界農業遺産に



関 孝 議員

問 長沼の観光ロード整備

問 長沼を一周する湖周

問 長沼を一周する湖周

問 環境保全型農業を世界農業遺産に
答 特色のある取り組みに検証が必要

問 長沼の観光ロード整備

問 長沼を一周する湖周

問 長沼を一周する湖周

問 5月8日、日本創成会議の2040年の人口推計結果で、県内では23市町村が消滅し、その中



沼倉利光 議員

問 大きな宿題として検討する

問 大きな宿題として検討する

問 大きな宿題として検討する

問 大きな宿題として検討する

問 大きな宿題として検討する

問 給食費の軽減と医療費無料化は
答 大きな宿題として検討する

問 給食費の軽減と医療費無料化は

問 給食費の軽減と医療費無料化は

問 給食費の軽減と医療費無料化は

問 給食費の軽減と医療費無料化は



楽しい学校給食（宝江小学校）

問 新庁舎建設ありきを改めよ

答 まちづくりの核、合併特例債を活用



佐藤恵喜 議員

問 巨額な費用が必要な新庁舎建設。市長は、選挙の公約にも掲げず、一方的に進めるやり方は民

答 巨額な費用が必要な新庁舎建設。市長は、選挙の公約にも掲げず、一方的に進めるやり方は民

問 巨額な費用が必要な新庁舎建設。市長は、選挙の公約にも掲げず、一方的に進めるやり方は民

問 巨額な費用が必要な新庁舎建設。市長は、選挙の公約にも掲げず、一方的に進めるやり方は民



21年度に耐震補強された本庁舎



指定管理2年目を迎える豊里公民館

問 小中学校に無料通話電話の設置を

答 状況を確認しながら検討する



氏家英人 議員

問 天候の急変時など、家庭への連絡で校内公衆電話が混雑しているが。

答 天候の急変時など、家庭への連絡で校内公衆電話が混雑しているが。

問 天候の急変時など、家庭への連絡で校内公衆電話が混雑しているが。

問 天候の急変時など、家庭への連絡で校内公衆電話が混雑しているが。



いつも混雑する校内公衆電話

問 指定管理者制度の点検、見直しを

答 モチベーションアップに努める



佐々木幸一 議員

問 経費削減を目的にしてきたかに思えるが、コスト削減の額は。

問 経費削減を目的にしてきたかに思えるが、コスト削減の額は。

問 民間ノウハウの活用で高いサービス提供が求められるが、制約があり十分ではない。もっとフリーハンドの活用を。

問 民間ノウハウの活用で高いサービス提供が求められるが、制約があり十分ではない。もっとフリーハンドの活用を。

問 「組織改革」で魅力ある消防団に!!

答 全ての面で再検証を実施する



伊藤吉浩 議員

問 1団制を組織して10年目を迎える。改めて1団制の評価を行い、組織の活性化に向けて「組織

問 1団制を組織して10年目を迎える。改めて1団制の評価を行い、組織の活性化に向けて「組織

問 1団制を組織して10年目を迎える。改めて1団制の評価を行い、組織の活性化に向けて「組織

問 1団制を組織して10年目を迎える。改めて1団制の評価を行い、組織の活性化に向けて「組織

共に支え合う 協働のまちづくり

総務企画常任委員会



とめ市民活動プラザを調査

とめ市民活動プラザは「宮城県新しい公共の場づくりのためのモデル事業の採択を契機に、24年4月に開所（とめ市民活動支援協議会による運営）。25年4月から登米市に

〇とめ市民活動プラザについて
（3月4日現地調査）
協働のまちづくりの拠点として期待される「とめ市民活動プラザ」の現地調査を行った。

よる運営を開始し、とめ市民活動フォーラムへ業務委託している。
本市が目指す市民と行政による協働のまちづくりを推進する担い手である市民活動団体やコミュニティ組織の活動を促進し、地域の活性化と世代間を越え、相互扶助の精神を持つて地域全体の生活環境の向上を図るため、市民活動団体などの支援拠点として設置している。
市は「協働のまちづくり」という大きな方向性は示したが、具体的な新しい公共の姿

を示していない。ここを拠点とし、より多くの市民をサービスの担い手として育てるためには、市が、市民や市民組織に委ねる業務を具体的に示すことが必要である。
26年度前半に新しい公共の全体像を示すとした市の強い思いに期待する。

〇結婚活動支援事業について
（3月4日現地調査）

本市の25年度結婚活動支援事業の委託先であるNPO法人ハピふるWedding（コンテナおおあみ内）で調査・意見交換を行った。



ハピふるWeddingと意見交換会

大切な事業と認識し、多くの若者に参加していただけるよう継続的な事業展開を期待する。

〇市制10周年記念事業について
（3月5日調査）

17年4月の合併から27年4月をもって、市制10周年を迎えるにあたり、現段階の記念事業の構想について調査を行った。

記念式典、冠事業は調整中であり、10周年記念にふさわしい事業の企画を期待する。

〇その他の調査項目

・26年度当初予算及び主要事業について
・公共施設適正配置計画について

問 人口減少にストップを

答 総合的視点から検討したい



佐藤尚哉 議員

問 市の人口は減っている。有効な対策を示せ。
答 総合的視点から検討しなければならないと認識している

問 即時性の対策はないと思う。現状の枠組みの中で検討してみたい。
答 人口減少や少子化対策に本腰を入れた取り組みを求める。
問 農業や農村の強化は喫緊の課題。産業政策と地域政策を進める中で人口減少問題に取り組むことが必要と考えている。
答 「里山資本主義」で

問 経済基盤、生活基盤を築く地域や国がある。先進に学ぶものはないか
答 実例を参考に地域で循環する経済の仕組みづくりを検討し、地域資源を活用したまちづくりを積極的に取り組む。
問 高齢者対策について
答 認知症の事故を未然に防止する対策を示せ。
問 高齢者が生き生きと活動する支援を強化し、認知症サポーターの養成

問 口内ケアの充実で健康寿命対策の充実を。
答 全身の健康に寄与する口腔ケアを実践したい。
問 ＊＊ロコモティブシンドローム対策
答 ＊＊ロコモティブシンドローム：運動器の衰え、障害によって要介護になるリスクが高まる状態
問 ＊＊ロコモティブシンドローム対策をミニデイサービス等で普及を。
答 運動習慣定着の支援介護予防等の個別プログラムの設定など、予防事業の充実を図りたい。



デイサービスで介護予防を

議会の動き

- 4月
 - 1日 広報広聴委員会
 - 7日 広報広聴委員会
 - 10日 政策企画調整会議
 - 議会運営委員会
 - 16日 広報広聴委員会
 - 21日 広報広聴委員会
- 東京都葛飾区議会行政視察来庁
- 23日 教育民生常任委員会
- 24日 産業建設常任委員会
- 大阪府豊能郡豊能町議会行政視察来庁

- 5月
 - 10日 議会運営委員会
 - 15日 千葉県君津市議会行政視察来庁
 - 19日 教育民生常任委員会
 - 21日 総務企画常任委員会
 - 広報広聴委員会
 - 議会運営委員会
 - 23日 議会運営委員会
 - 27日 全員協議会

- 6月
 - 2日 産業建設常任委員会
 - 宮城県大崎市議会行政視察来庁
 - 6日 議会運営委員会
 - 議会改革推進会議
 - 9日 広報広聴委員会
 - 12日 第2回定例会開会（～23日）
 - 各常任委員会
 - 議会運営委員会
 - 13日 議会運営委員会
 - 17日 各常任委員会
 - 19日 各常任委員会
 - 20日 各常任委員会
 - 議会運営委員会
 - 23日 全員協議会

- 7月
 - 1日 広報広聴委員会行政視察（～2日）
 - 3日 大分県由布市議会行政視察来庁
 - 4日 埼玉県春日部市議会行政視察来庁
 - 広報広聴委員会
 - 14日 広報広聴委員会
 - 15日 議会意見交換会
 - 16日 議会意見交換会
 - 23日 徳島県板野郡北島町議会行政視察来庁
 - 議会意見交換会
 - 24日 議会意見交換会
 - 議会改革推進会議
 - 25日 広報広聴委員会
 - 28日 議員研修会
 - 30日 教育民生常任委員会
 - 福島第一原発事故放射能汚染対策特別委員会
 - 31日 産業建設常任委員会

教育民生常任委員会

米谷病院建て替え

29年4月開院予定



米谷病院建設予定地を調査

○米谷病院建替事業

(3月11日現地調査)
計画中の米谷病院建替え用地を現地調査。計画の敷地は現米谷病院の裏の駐車場及び医師住宅と隣接する民有地となっている。29年4月開院予定で一般病床40、療養病床50、計90床規模で現病院を稼働させながらの工事となる。現在、登米市は、療養病床が合併時の93床から30床に減少していることから計画通りの事業推進が望まれる。

○パークゴルフ場建設について

(3月11日現地調査)
現在、設置要望の出されている長沼フットピア公園、石越高森公園、米山地区パイロット事業敷地の3カ所について現地調査を行った。この3カ所から適地を選ぶにしても、その基準などについて不明な点が多いことから、先進地視察も含め継続調査するとともに、執行部に対して、細部について調査を行い、早め

に結論を出すよう申し入れを行うこととした。

○一般廃棄物第2処理施設処理方式について

(4月19日・5月23日調査)
27年度で満杯になる現最終処分場にかわる第2処分場建設と併せ、稼働24年経過した現処分施設にかわる施設が必要になったことを受け、25年9月に設置された「登米市一般廃棄物第2処理施設処理方式検討委員会」(会長東北大学名誉教授日野光元氏)から出された検討結果をもとに調査を行った。この中で、環境保全性、処理性能、安全性、運転管理の容易性、資源保全性及び経済性について、
①ストローカ式焼却方式
②焼却流動床式
③焼却+灰溶融式
④ガス化溶融流動床式
⑤ガス化溶融キルン式
⑥ガス化溶融シャフト式の比較検討の結果、ストローカ式焼却方式とした。
これに対し当委員会の中か



長沼フットピア公園現地調査

○その他の調査項目

26年度当初予算について
ら、最終処分場の関係もあることから、焼却灰の少ないガス化溶融方式についてもっと検討すべきとの意見が出され、引き続き調査を行うこととした。また、ごみの減量化に向けた分別方式、リサイクルなど将来的な視野に立った結論を導き出さなければならぬことも確認した。

産業建設常任委員会

災害公営住宅の

整備を急げ



入居が始まった佐沼南元丁団地

○雪害対策について

(4月24日調査)
2月8日の大雪では、特に農業関係に大きな被害をもたらした。本市では育苗ハウス等の倒壊が主で件数は1600件、被害総額では1億3000万円となっている。再建は国・県支援事業により農家負担はほとんど発生しないが、通達や申請の遅れが発生した。今後は迅速な被害調査の在り方について再検討を行い、対応マニュアル等の整備を急がれたい。

○国県道事業の進捗状況について

(4月24日現地調査)
①みやぎ県北高速幹線道路Ⅱ期・Ⅲ期事業
Ⅱ期区間(中田工区)は現在、用地買収を行い29年度の完成を目指している。Ⅲ期区間(佐沼工区)は復興支援道路として新規採択された。東北道と三陸道を横断する経済交流道路として市民の期待が

大きい事業。早期の全面開通を期待する。

②国道346号 錦織バイパス事業

交通渋滞や歩行者の安全確保、また、震災復興の観点から「緊急輸送道路」として事業が推進されている。予算や用地買収で難航しているが、28年度の完成を目指している。

③主要地方道古川佐沼線 板倉交通安全施設整備事業

歩行者と通行車両の安全確保、利便性の向上を図ることを目的として、車道の拡幅と歩道の整備を一体的に実施している。28年度の完成を目指しているが、早期完成を期待する。

④一般県道新田米山線 新田梅ヶ沢地区

本来、長沼ダム事業として整備する計画であったが、道



新田梅ヶ沢地区

○災害公営住宅整備事業について

(6月2日現地調査)
現在、第一期工事として市内4町域6団地に60棟の建設を進めている。既に入居が始まった団地(佐沼南元丁団地)10棟もあるが、全体的に整備が遅れている。市内外の被災者の一日も早い生活安定のために早期完成を目指されたい。

ご意見等をお寄せいただきましたので、ご紹介します。

私の期待



鈴木 みつる さん
(迫)

私は、この4月から森公民館の夜間の管理をしている。3年前の地震で森公民館は地盤沈下により使用不可能となってしまった。その2年後の4月には森小学校が佐沼小学校と統合し廃校となった。その校舎は、今年の4月に森公民館として生まれ変わった。2、3階部分はそのまま、1階にはシャワー室、歴史資料室、多目的ホール（方ラオケ完備）、和室（24畳と16畳の2部屋）、調理実習室、男女用トイレと多目的トイレがあり、そして体育館は冷暖房が完備され大変結構なものである。これもひとえに議会によるものかと思っている。毎日毎晩のようにバドミントン、ソフトバレーボール、和太鼓、剣道、フットサルなど、各種団体が活動し楽しんでいる。昼間も、もともとっと活用し、森地区が盛り上がってほしいと思っている。

今日、この頃、思う事

会社を退職し早5年になりました。3人の孫と趣味のガーデニングや草取りに忙しい毎日を送っています。さて、60歳を過ぎた今、考える事は高齢化と健康についてです。
登米市においても少子高齢化が進む現在、私の住んでいる地域も若い人が少なく、子どものいない家庭が増えており、世代交代もままならない状況に思います。
若い人達の地域への関わりが少なく、関わりたくても関わりえない状況もあります。若い人達が集う場所や催しなど世代を越えて意見交換などができ、若い人たちがこのまちを盛り上げていけるようなまちづくりを期待します。
私も足腰の動けるうちは、少しでも若い人のお役に立てればと日々、努力を続け、世代交代ができればと思っています。



ささき かずこ さん
佐々木和子さん
(豊里)

「骨太の方針」



いわぶち えつこ さん
岩淵悦子さん
(米山)

2040年に東北137市町村が「消滅可能性都市」となることが新聞報道されました。登米市もこのド真中にいます。この現状に私たちは黙って見過ごす訳にはいきません。これにはまず、子供を産み、育てる環境づくりを第一とする「骨太の方針」を掲げていただきたいと思います。それも他の市町よりも手厚く。この方針を基本とすることで子育て支援策、産科・小児科の医師不足の解消につなげ、他の施策も創造的に進展していくものと考えます。
使わない山道の舗装はいりません。新しくハコモノも不用です。
この方針実現のために私たち市民は、共生の社会をつくり、積極的に行動しなければいけません。少々の我慢も必要です。「欲しがりません、勝つまでは」の精神で、未来の登米市のために、市、議会、市民と一体となつて・・・

平成25年度 政務活動費収支報告

政務活動費は議員の調査研究に必要な経費の一部として、会派又は会派に所属しない議員に対し議員1人当たり月額2万5千円を交付しています。登米市議会では用途の透明性を図るため、収支報告書に全ての領収書の添付を義務付けています。支出額が交付額に満たないときは、その残額を返還することになっています。また、収支報告書はどなたでも閲覧できます。
(単位:円)

会派および議員名	登米・みらい21	新・立志の会	登米フォーラム	絆	日本共産党市議団	熊谷和弘	氏家英人	二階堂一男
議員数	6人	5人	3人	5人	3人	1人	1人	1人
交付額	1,650,000	1,375,000	825,000	1,375,000	825,000	275,000	275,000	275,000
支出項目	調査研究費	1,150,640		441,725	716,820	99,055		40,195
	研修費			119,400	117,197	258,795	4,518	
	資料作成費							
	資料購入費							
	広報費	118,993			337,837		52,252	234,805
	公聴費							
	要請・陳情活動費							
	会議費							
	人件費	165,000						
事務所費	93,855		40,730	36,464				
支出計	1,528,488	0	601,855	1,208,318	258,795	155,825	0	275,000
戻入額	121,512	1,375,000	223,145	166,682	566,205	119,175	275,000	0

※平成25年度は、改選後のため5月分からの交付となっています。

意見書

- 2015年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書
 - 生活再建に至らない東日本大震災被災者に対する医療費一部負担金免除及び介護保険利用者負担の減免措置に対する財政支援を求める意見書
 - 東日本大震災で被災し、就学困難な幼児・児童・生徒に対する支援事業に係る意見書
- 提案された3件の要望書は本会議で可決し、関係機関へ提出しました。

人事

- 人件擁護委員候補者の推薦に同意
東 敬三さん(迫町)
千葉 豊光さん(津山町)
- 農業委員会委員の推薦に同意
佐々木 まき子さん(迫町)
小野寺 伸光さん(東和町)
北条 茂雄さん(登米町)
佐々木 武雄さん(豊里町)
- 宮城県後期高齢者医療
広域連合議会議員
浅田 修

6月定例会での審議結果(意見が分かれた議案について掲載しました)

議員名	議決結果	賛成	反対	採決結果																									
				熊谷和弘	日下俊	佐々木幸一	氏家英人	工藤淳子	浅野敬	関孝	岩淵正宏	伊藤吉浩	中澤宏	佐々木一	及川昌憲	佐藤尚哉	伊藤栄	浅田修	田口政信	沼倉利光	相澤吉悦	熊谷憲雄	及川長太郎	庄子喜一	二階堂一男	八木しみ子	佐藤恵喜	田口久義	
火災予防条例の一部を改正する条例について	可決	23	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
工事請負契約の締結について	可決	23	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※採決結果欄 (○)は賛成、(×)は反対、(欠)は欠席、(議)は議長。